

パイン#7500B

1. 系統 二液性ポリアミドアミン硬化型エポキシ樹脂系下塗塗料（防汚塗装バインダーコート用ポキシ樹脂系塗料）
2. 特徴 1) 防汚剤を含有しないので、環境汚染がない。
2) 下塗・上塗との相互付着性に優れる。
3) 物理特性・防食性に優れる。
3. 用途 1) 無公害型生物付着防止塗装用バインダーコート。

4. 塗料性状

項目	内容				
容 姿	2液性				
荷 姿	20kg セット、5kg セット				
色 相	シルバー				
光 沢	-				
密度 (23℃)	塗料	1.35 (主剤・硬化剤混合物の標準)			
	揮発分	0.86			
加熱残分	70wt%				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	-	4時間	3時間	2時間
	硬化	-	24時間	16時間	10時間
標準膜厚	100μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				
貯蔵安定期間(20℃)	12ヶ月				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 施工上の注意

- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度攪拌して塗装する。
- 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- 希釈にはパイン#7500溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- エアレススプレー塗装の場合は塗料を60~80メッシュの金網でろ過する。
- この塗料はバインダーコートとして使用します。上塗り塗り重ねまでの塗装間隔が規定より長くなると、密着不良を起こすことがあるので、規定以上を経過した場合は、表面目荒し処理が必要です。
- 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	「施工上の注意」(2)参照				
調合法	主剤：88部、硬化剤：12部（重量比）				
熟成時間	約30分（20℃）				
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	-	8時間	6時間	4時間	
塗装方法	エアレス塗装、刷毛塗り				
使用シンナー	パイン#7500溶剤				
塗装法	塗装方法	エアレス塗装		刷毛塗り	
	希釈率	0~10wt%		0~5wt%	
	標準使用量	0.39kg/m ²		0.34kg/m ²	
	標準膜厚	100μm		100μm	
	ワット管理膜厚	200~225μm		200~225μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.5~0.6MPa(5~6kg/cm ²)				
	2次圧 14.7~17.7MPa(147~177kg/cm ²)				
	チップ No.163-623~723				
塗装間隔	温度	-	10℃	20℃	30℃
	最小	-	24時間	16時間	10時間
	最大	7日			

7. 適合する塗料

下塗：パイン#51-72T、パイン#51-82T
上塗：パイン#3160M、パイン#3170T

8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
有害物質表示	酢酸 ^o フル、メチル ^o フルクトン、 メチル ^o フルクトン、 メチル ^o フルクトン	1-ブタノール、 ^o ロピレン ^g リコルモノ ^o フルクトン
劇物表示	-	-
エポキシ樹脂表示 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性 ^o リアミド ^o アミン

9. 使用上の注意【警告】

- 引火性の液体である。
- 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部（塗料担当）

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251